

# 銀丸

## データ

データ	
読み	しろがねまる
所属	頑駄無軍団
デザイン機体	武者駄舞留精太頑駄無（SD戦国伝 武者七人衆編）
作品	武者烈伝・零

## 内容

頑駄無軍団に所属する剛熱機械師駄舞留精太の五人の息子（五つ子）の一人で身体の色は青色。悪無覇域夢山山頂で行われた闇皇帝との戦いに参戦、闇皇帝が生み出した物の怪の大軍に対し、駄舞留精太の指示で複数機（七機は確認可）の武者戦車をコントロールして迎撃・応戦した。

## 使用武器 & 支援メカ

### 目牙鏡【メガゴーグル】

激丸が額に装備している角飾り、ひっくり返す事でゴーグルになる。  
幼年軍師雷丸が装備しているものと同型。

### 武者戦車【ムシャタンク】

激丸が操る戦車型サポートメカ、光学迷彩による隠蔽（ステルス）能力を持っている。基本的には剛熱機械師駄舞留精太ものと同型だが兜に当たる部分が見当たらない上に兄弟五人に対して七機あるのでそれぞれが纏う事が出来るのかなどは不明。

## 使用忍術 & 必殺技

### 術名

## 備考

武者烈伝・零最終話に登場した剛熱機械師駄舞留精太の五人の息子の一人にして幼年軍師雷丸の兄の一人。

外観上は軽装駄舞留精太 + 雷丸の目牙鏡と言った感じになっているので再現自体は比較的楽になっている。

ちなみに誰が何男なのかと言う兄弟間の並び順と言うか続柄は不明だが最終話劇中の描写を見る限りでは

上から順番に激丸（長男）鉄丸（次男）炎丸（三男）爆丸（四男）銀丸（五男）だと思われる。

## 参考資料

ホビージャパン刊：GUNDAM WEAPONS 武者烈伝・零編